

# 秋保大滝植物園だより No.24 蔓植物の実号

園内に咲く四季折々の花や色とりどりの実、季節を告げる生きものなどの自然の情報を、季節をおつてお届けします。  
 今回は蔓植物の実です。蔓植物は自立できる茎を持たないので、様々な手段を使って伸びていく面白い植物です。  
 尚、バックナンバーは(公財)仙台市公園緑地協会ホームページ「杜のひろば」よりダウンロードできます。



サルナシ[猿梨] 実：秋  
 蔓で巻き付く。北遊歩道に大木がある。キウイに似た実をつける。



カラハナソウ[唐花草] 実：秋  
 細かい棘や鉤で引っ掛ける。実はホップと同じ成分をもつ。



ツルニンジン[蔓人參] 実：秋  
 蔓で巻き付く。花が落ちた後に残った子房の中には多くの種子が入っている。



スズメウリ[雀瓜] 実：晩夏～秋  
 巻きひげで絡む。小さなまん丸い実は、始め黄緑、熟すと灰白色になり可愛い。



サンカクヅル[三角蔓] 実：秋  
 巻きひげで絡む。雌雄異株。程よい酸味と甘みがある。



スイカズラ[吸葛] 実：秋～初冬  
 蔓で巻き付く。実は、緑色から黒に色づく。蔓植物の小道で見ることができる。



オンドコロ[鬼野老] 実：秋  
 蔓で巻き付く。雌雄異株。葉は互生。実は蒴果で、ヤマノイモのようなムカゴはつかない。



ヤマノイモ[山の芋] 実：秋  
 蔓で巻き付く。葉は対生。蒴果とムカゴをつける。蒴果は横に長い。黄色に色づく葉もきれい。



アケビ[木通] 実：秋 蔓で巻き付く。園内には3種類(木通、三葉木通、五葉木通)の植栽あり。アケビの実の皮は薄い。



アカネ[茜] 実：秋  
 鉤状の棘で引っ掛ける。実はひょうたん状につく。赤い根は古くから染料に使用されている。



ノササゲ[野苺豆] 実：秋  
 蔓で巻き付く。豆果が濃紫色になると、クルンとはじけて黒紫の種子が顔を出す。



タチシオデ[立牛尾菜] 実：夏～秋  
 巻きひげで絡む。シオデよりも早く開花・結実する。白みを帯びた黒紫色に熟す。



クマヤナギ[熊柳] 実：夏  
 蔓で巻き付く。実は翌年の夏に熟す。完熟(黒)すると食べられるが渋みが残る。



マタタビ[木天蓼] 実：夏～秋  
 花の時期、大半の葉が白くなり目立つ。実は虫こぶになることが多い(写真上が虫こぶ)。



ヒヨドリジョウゴ[鶴漏斗] 実：秋～晩秋  
 葉柄で巻き付く。不規則に分かれた枝に、小さなトマトのような真っ赤な実をつける。



ツルアリドオシ[蔓蟻通し] 実：秋  
 地を這い節から根を出し蔓のように伸びる。花は2個ずつ咲き、実にはその尊痕が残る。



サルトリイバラ[猿捕茨] 実：秋  
 トゲと巻きひげで絡む。秋、真っ赤に色づいた実が人目を惹く。人気の木の実のひとつ。



ツルアジサイ [蔓紫陽花] 実：夏～秋  
 付着根で張り付く。ガクアジサイと同じく、装飾花と、実がつく両性花からなる。



カザグルマ[風車] 実：秋  
 葉柄で巻き付く。花柱と呼ばれる部分が黄褐色の羽毛状になり、風に乗って種子を飛ばす。



ネナシカズラ[根無葛] 実：秋  
 他の植物に寄生し、蔓で巻き付く。4mmほどの実の中に、2～4個の種子が入っている。